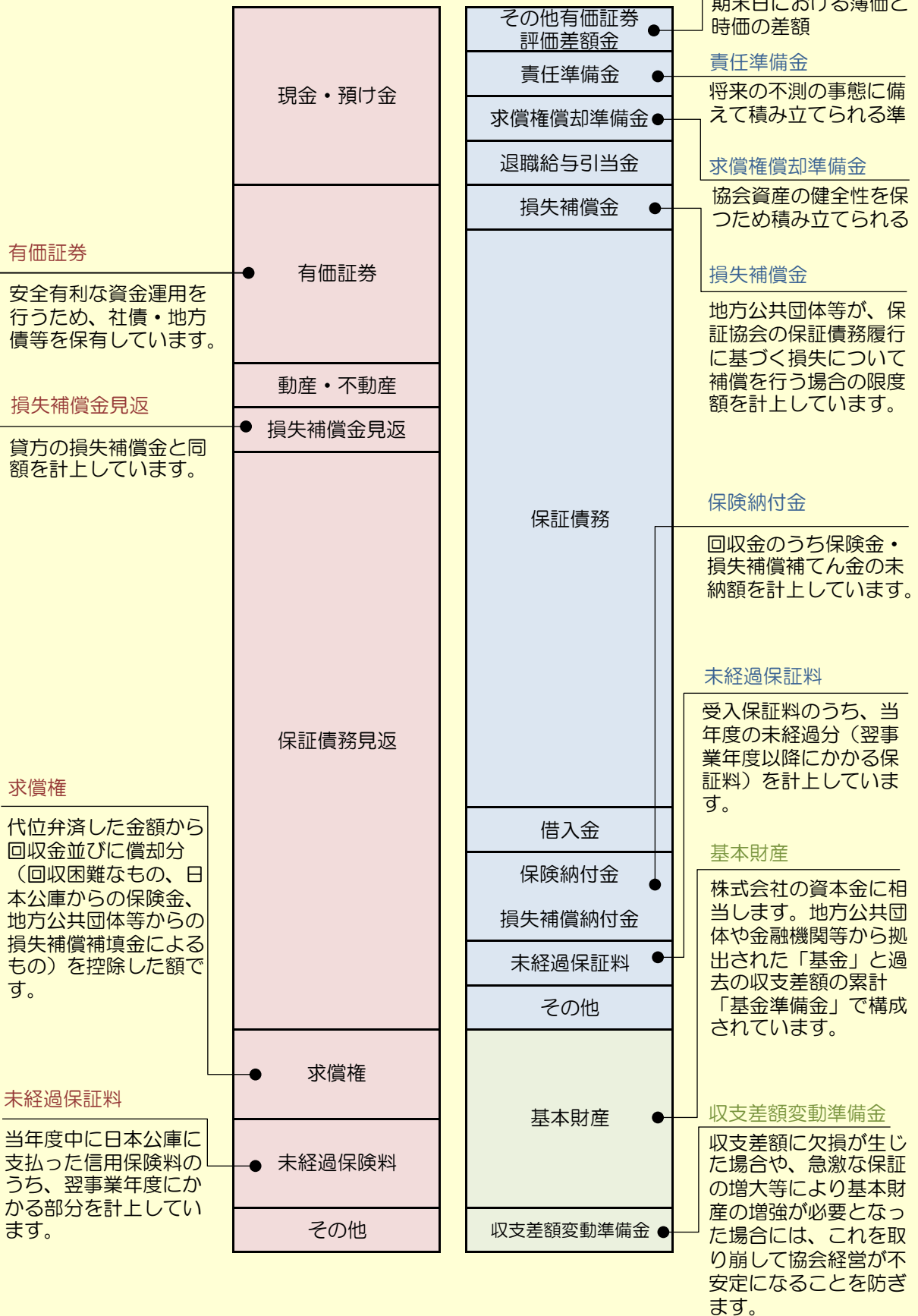


貸借対照表の用語解説

借 方

貸 方



収支計算書（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

（単位：千円）

支 出	
科 目	金 額
経常支出	1,453,181
業務費	680,517
信用保険料	732,101
責任共有負担金納付金	39,762
雑支出	801
経常収支差額	501,524

収 入	
科 目	金 額
経常収入	1,954,705
保証料	1,628,138
預け金利息	63
有価証券利息配当金	157,574
延滞保証料	0
損害金	16,075
事務補助金	4,341
責任共有負担金	121,481
雑収入	27,032

経常外支出	2,914,535
求償権償却	1,682,548
譲受債権償却	0
退職金	2,367
責任準備金繰入	1,071,861
求償権償却準備金繰入	157,759
その他支出	0
経常外収支差額	51,674

経常外収入	2,966,209
償却求償権回収金	146,815
責任準備金戻入	1,223,808
求償権償却準備金戻入	109,218
求償権補填金戻入	1,486,139
保険金	1,364,953
損失補償補填金	121,187
その他収入	228

収支差額変動準備金取崩額	0
当期収支差額	553,198

経常外収支		
償却求償権回収金	146,815	①
責任準備金		
戻入	1,223,808	
繰入	△ 1,071,861	
当期純戻入額	151,947	②
求償権償却準備金		
戻入	109,218	
繰入	△ 157,759	
当期純戻入額	△ 48,541	③
求償権償却		
求償権償却	△ 1,682,548	
求償権補てん金戻入	1,486,139	
当期自己償却額	△ 196,409	④
その他	△ 2,139	⑤
経常外収支差額	51,674	①+②+③+④+⑤

左表は上記の経常外収支について、わかりやすくまとめたものです。

千円単位で四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

収支計算書の用語解説

経常支出

信用保険料

日本公庫へ支払う信用保険料のうち当年度にかかる金額を計上しています。（翌年度以降分の信用保険料は【未経過保険料】として貸借対照表の資産勘定に計上していません。）

責任共有負担金納付金

責任共有負担金について、当協会と日本公庫との責任割合に応じ日本公庫に納付した額を計上しています。

経常支出

業務費
● 信用保険料
● 責任共有負担金納付金
その他

経常外支出

求償権償却

年度末において、法的整理等の事由から回収不能となり償却された求償権や当年度受領した保険金・損失補償補填金相当額を計上しています。

責任準備金繰入

将来の不測の事態の備えて積み立てられる準備金です。年度末の保証債務残高に対して一定の割合を積み立てています。（貸借対照表の負債勘定に計上しています。）

求償権償却準備金繰入

協会資産の健全性を保つため積み立てられる準備金です。年度末の求償権に対して一定の割合を積み立てています。（貸借対照表の負債勘定に計上しています。）

● 求償権償却
● 責任準備金繰入
● 求償権償却準備金繰入
その他

当期収支差額

経常収入

保証料

受入保証料のうち、当年度にかかる金額を計上しています。（翌年度以降分の保証料は【未経過保証料】として、貸借対照表の負債勘定に計上しています。）

保証料

利息・配当金

● 責任共有負担金

責任共有負担

責任共有制度において、負担金方式を選択した金融機関より受領した負担金を計上しています。

その他

経常外収入

償却求償権回収金

● 責任準備金戻入

責任準備金戻入

前年度末に積み立てた責任準備金の戻入れです。

● 求償権償却準備金戻入

求償権償却準備金戻入

前年度末に積み立てた求償権償却準備金の戻入れです。

● 求償権補てん金戻入

求償権補てん金戻

代位弁済により日本公庫から受領した保険金と地方公共団体等から受領した損失補償補てん金です。求償権償却の財源となります。

その他